

平成 26 年 10 月 15 日

プレスリリース [新製品,ものづくり自動化ロボット]

日本初登場 ドイツ・Zero Clamp 社製 ものづくり自動化ロボットシステム新発売 株式会社キャプテンインダストリーズ

世界各地から主に工業・産業用機械部品や各種ツールを輸入販売する株式会社キャプテンインダストリーズ（本社：東京都江戸川区、取締役社長：渡辺敏、資本金：9,800 万円）では、革新的なロボット、クランプ技術を用い小型から中型工作機械にいたるまで網羅できる、自動化ロボット搬送システムを 2014 年 10 月 30 日（月）JIMTOF 日本国際工作機械見本市で発表いたします。

株式会社キャプテンインダストリーズ URL: <http://www.capind.co.jp/>

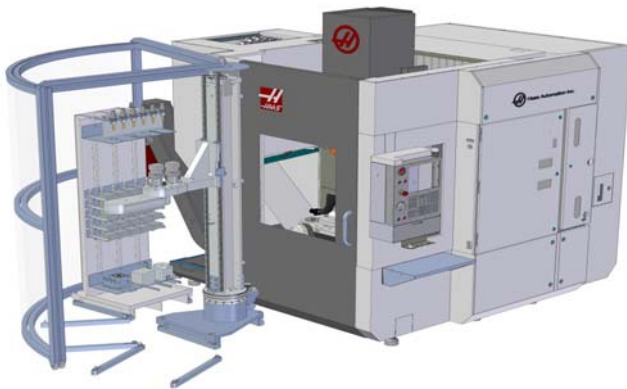
「自動化ロボットシステム」URL: <http://www.capind.co.jp/product/zeroauto.php>

本製品は日本市場では初登場となり、弊社販売網を活かして工作機械製造業・切削、旋削でものづくりを行う企業等へ 2015 年から販売する予定です。

従来のロボット搬送システムは工場の占有面積が大きくなり、且つ多品種少量生産には不向きなシステムでした。その結果、中小企業での導入はコスト面も含めて非常に困難な状況でした。Zero Clamp 自動化ロボットシステムは小規模でも低コストで自動化を確立できる簡単なシステムを提案いたします。特に 5 軸加工機には最適なシステムで、機械開口部 80%以上をフリーに出来るロボット配置で、センタリングバイス、パレットクランプ等も自社製を採用するトータルコディネートが可能です。自動化のプログラミングもティーチングで非常に簡単に仕上げました。また、ワークのみを搬送できるシステムのため、ジグ、バイス、パレットの使用数が最小限に抑えられるため大幅なコスト低減を実現しました。

*****□■ 「Zero Clamp 自動化ロボットシステム」の特徴 ■□*****

- ワークのみの搬送が可能
- ロボット、ワークラックの占有面積が小さい
- 可搬重量 100Kg
- グリッパー、クランプジグ、工具の自動交換
- One Job-One Rack でワーク、グリッパー、クランプジグ、工具を一つのラックに収納
- ラック、ロボットはジャッキで簡単移動
- プログラミングはティーチングで簡単に作成できる



Zero Clamp (ゼロクランプ)社について

世界でユニーク、かつ革新的なクランプシステムを提供する Zero Clamp 社。常に現場の意見を聞き、現場主義で商品を開発してきています。

<http://www.zeroclamp.com/>

<読者、編集部様お問い合わせ先>

株式会社キャプテンインダストリーズ 本社 TEL.03-5674-1161

弊社ホームページ: <http://www.capind.co.jp/>